

公表

事業所における自己評価総括表（児童発達支援）

| | | | |
|----------------|------------|----|--------------|
| ○事業所名 | あそびや | | |
| ○保護者評価実施期間 | 2026年3月23日 | | ～ 2026年4月28日 |
| ○保護者評価有効回答数 | (対象者数) | 33 | (回答者数) 21 |
| ○従業者評価実施期間 | 2026年4月15日 | | ～ 2026年4月28日 |
| ○従業者評価有効回答数 | (対象者数) | 9 | (回答者数) 9 |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年5月29日 | | |

○ 分析結果

| | 事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等 | さらに充実を図るための取組等 |
|---|---|--|---|
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・1対1の療育体制を整えている。個別と小集団によるハイブリッドな療育を実践している。 ・スタッフ（公認心理士、保育士など）の専門性を活かした療育を実践している。 ・早期療育システムJASPERを取り入れている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・1対1の療育体制をとることによって、子どもの安全を最優先にした療育を行っている。 ・好きなあそびを通して、子どもが自分の良いところに気づき、自信を持てるようにサポートしている。 ・あそびを通して、運動能力や認知能力など子どもの状態を正しく把握できるように努めている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの全体像を把握し、一人ひとりの子どもの特性に合った療育を心掛けている。 ・STやOTの助言を受け、療育やプログラムの編成に活かしている。 |
| 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・送迎時や支援システム、保護者会などの機会を通して保護者との連携を行っている。親子で安心した生活が送れるように支援している。 | <ul style="list-style-type: none"> ・半期ごとに保護者と一緒に支援計画を考え、見直しを行っている。 ・保護者会やペアレント・トレーニングを開催して、情報提供や保護者との交流を行い、子どもとの関わり方や進学をサポートしていく。 | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者会やペアレント・トレーニング、ペアレント・トレーニングのフォローアップセミナーを継続していく。 ・開催の告知をしっかりと行い、より多くの保護者にご参加いただく。 |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフのスキルアップ。 | <ul style="list-style-type: none"> ・スーパーバイザーやST、OTのアドバイスを積極的に取り入れている。 ・毎日、当日の療育について振り返りを行い、共通理解とスキルの向上に活かしている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・内部研修会の充実、外部研修会への積極的参加を図っていく。 |

| | 事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること | 事業所として考えている課題の要因等 | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等 |
|---|---|---|--|
| 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・行事やイベントの告知 | <ul style="list-style-type: none"> ・行事やイベントの周知を徹底する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・支援システム、チラシ、掲示などあらゆるツールを使って告知する。 |
| 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の学校や他の支援機関との連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・各種感染対策として積極的な交流は控えてきた。 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の幼稚園や保育園、学校、こども発達相談センター、他の事業所等との連携を深めていく。 |
| 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援から放課後等デイサービスへの継続 | <ul style="list-style-type: none"> 定員の規定で希望があっても受け入れをお断りしなければならない。 | <ul style="list-style-type: none"> ・定員増や教室増。 |